



大阪市 **きらめき** 企業賞

株式会社マシン三洋

<http://www.machine-sanyo.com/>

機械・工具等を幅広く取り扱う専門商社です。
「お客様支援業」をミッションに掲げ、約900社のお客様に、メカトロ機器やFAシステム機器、ロボット・マシン、環境機器、切削工具、等といった「モノづくりの現場」で使用される各種機器や部品などの資材を提供しています。
現在インドネシアへの現地法人設立を計画しており、今後は日本が誇る技術力を世界へ向けて発信していく予定です。

女性の管理職を育成する目的で行っている勉強会。
一社員としてだけでなく、一経営者としてマシン三洋を捉える視点を養うため、現在6名の女性社員が在籍し、経営にまつわるお金の部分や、そもそも”会社を経営する”とはどういうことなのか。などを日々話し合い、学んでいます。

また、あこがれ塾の他にも次期社長を輩出する目的で「次世代育成塾」という勉強会も行っています。こちらは勤続10年以上の営業のエキスパートが在籍。経営について学んでいます。次世代育成塾とあこがれ塾メンバーは、いわばマシン三洋の未来を左右する核の部分。メンバー自身にもそのことをよく理解させるため、合同ミーティングを行い働きやすい環境づくりの為の話し合いを定期的に行っています。そこで話し合われた内容は全社で共有し、すぐに反映されています。

当社は数年前まで休日は日曜日のみ、平日は平均して20時～22時の退社など、勤務形態や時間がとてもハードでした。それにより、多くの女性社員は結婚後も仕事を継続させることができず、勤続年数が伸び悩むという問題を抱えていましたが、近年は職場環境の整備及び家庭と仕事の両立の推進に積極的に取り組み、少しずつですが結婚をしても働き続ける女性が徐々に増加しています。さらに2012年度は「ワーク・ライフ元年」と位置付け、女性のみならず全社員が働きやすい職場作りに取り組みを進めていく予定です！

○事業内容 機械 工具専門商社

○従業者数 68人
内女性数 21人

○所在地 淀川区三津屋中2-13-7

○代表者 堤中 徹



女性社員も活躍中です！



社内行事でバーベキュー！
社内コミュニケーションもばっちりです



社長からひとこと

女性が働きやすい職場とは男性にとっても働きやすいもの。そうやってみんなのモチベーションを上げていくことは、結果として、必ず会社の業績向上に結び付きます。

2012年をWBL(ワークライフバランス)元年とし、更に取り組みを進めてまいります。



社員からのコメント

社内の勉強会が頻繁にあり、社員一人ひとりが「これからのマシン三洋を作るために何が必要か」ということを意識的に考える良い場になっています。また社内行事で全社員が交流する機会も多いので、部署を超えたコミュニケーションも活発。オン・オフをしっかりとつけながら、みんなでわいわい楽しめる場所、この会社の良いところだと思います。

